林業一般（振興局）

職員紹介

林業振興に向けた各種施策の執行や許認可業務を行います。
管内の林業関係者や県庁と連携して、林政課題の解決を目指します。

先輩職員からの熱いメッセージ！

氏名：肥髙　桃花

所属：西部振興局
農山村振興部　森林管理班

職名：　技　師

採用年：Ｒ５（２年目）

ひとこと

私は、林業専門学科がある学校で学んだことを活かしたいと思い林業職に就職しました。学校で学んだ専門知識も必要ですが、実際に業務をこなすなかで学ぶことが多いです。

これからも様々な業務に携わることで日々勉強していく必要はありますが、楽しみながら働けるといいなと思います。

林業の仕事をしてみたい人へ

林業職は、林務関係から森林土木と業務内容が多岐にわたっています。様々な業務を経験して仕事の中に楽しさややりがいを見つけましょう！大分県で一緒に働けることを楽しみにしています！

椎茸ほだ場の現地

ある１日のスケジュール

8:30　登庁、メールチェック
9:00　保安林関係の書類処理
12:00　昼休み
13:00　狩猟免許試験の準備
16:00　メールチェック
17:15　明日の予定を確認して退庁

現在の仕事内容は？

主に、狩猟関係や鳥獣保護を担当しています。業務内容は、狩猟免許試験の開催や一般の方からの連絡があった鳥獣の保護等です。

その他にも、保安林業務やみどりの少年団育成に関する業務も担当しており、みどりの少年団に関する業務では、植樹祭等で実際に子どもたちとかかわる機会もあります。

仕事のやりがいや苦労は？

林業の専攻科に通ったとはいえ業務ではわからないことの方が多く、周りの方々に質問したり実際に現地に行ってみたりして日々勉強をしながら働いています。

2年目職員となり、昨年度学んだことを生かしながらの業務は自分の成長を確認することができ、仕事のやりがいにつながっています。

林業普及（森林・木材）

普及職は生産現場に一番近い県職員です。森林・木材関係者と連携して、技術指導や林業振興に関する業務を行います。

職員紹介

先輩職員からの熱いメッセージ！

氏　名：登川　大地
所　属：南部振興局
　　農山漁村振興部
　　林業・木材・椎茸班
職　名：　技　師
採用年：Ｈ２９（８年目）

ひとこと

短大から4年生大学へ3年次編入し、森林や樹木について学びました。「学校で学んだ知識を活かし、地元大分県に貢献できる仕事がしたい！」という思いがあり、大分県の林業職を志望しました。

昨日の自分よりも、今日の自分がちょっとだけ林業に詳しい人間であればいいなと思いながら日々仕事をしています。

林業の仕事をしてみたい人へ

森林を守り育てるため大分県に心臓を捧げると誓って早7年目。林業は分野が広く、7年目でも新しい分野の仕事に挑戦することができています。

皆さんも一緒に大分県で林業職員ライフを始めましょう、イチから――いや、ゼロから！

最後に、これは持論ですが、林業ほど面白い分野はありません。

※旋回半径の2倍以上離れた場所でヘルメットを外し撮影しています。

コンテナ苗生産指導

ある１日のスケジュール

8:30　登庁、メールチェック
10:00　苗木生産者への普及指導
12:00　昼食（美味しいご飯屋さん）
13:00　伐採業者への普及指導
16:00　報告書の作成、メールチェック
17:15　明日の仕事内容等確認後退庁

現在の仕事内容は？

林業普及指導員として、南部地域の林業・木材産業の振興に関する業務を担当しています。内容は様々あるのですが、県の重点施策でもある特定苗木生産と大径材利用について特に力を入れています。

仕事のやりがいや苦労は？

現在まで、治山・林道工事の監督員、苗木生産に関する業務、林業普及指導員と、様々な分野の仕事に携わってきました。一言で「林業」といっても、その内容は多岐にわたり、全く違う仕事をすることもあります。異動等により担当業務が変わってしまうのは大変ではありますが、それがまた面白いところでもあります。

携わった方々から「ありがとう」と感謝された時は、非常にやりがいを感じます。

林業普及（特用林産）

普及職は生産現場に一番近い県職員です。しいたけ生産者と連携して、栽培指導やしいたけ振興に関する業務を行います。

職員紹介

先輩職員からの熱いメッセージ！

氏名：佐藤　匠
所属：豊肥振興局
　　農山村振興部
　　林業・木材・椎茸班
職名：　技　師
採用年：H30（７年目）

ひとこと

学生のときは林学系の学科だったものの、専攻は生態学や分類学でした。自然に携わる仕事がしたいと思い、地元である大分県の林業職を受験しました。

林業に関しては日々勉強中ですが、業務内容が広いので学生時代の専攻が役立つこともあります。

林業の仕事をしてみたい人へ

行政の林業職は普及業務や森林土木、鳥獣害対策や緑化等、様々な方面から林業に携わることができるのが特徴です。

現場に出ることも多く、大分の自然を直に感じながら仕事ができることは林業職員の魅力の一つだと思います。

小学生向けしいたけ教室

ある１日のスケジュール

8:30　登庁、メールチェック
9:00　補助事業申請書の内容確認
10:00　研修会資料作成
12:00　昼休み
13:00　椎茸生産者巡回指導
16:30　報告書等作成
17:15　明日の予定を確認して退庁

現在の仕事内容は？

特用林産（主に乾しいたけ）の普及指導員をしています。乾しいたけの生産量増加、新規就業者の確保及び定着を目的として、生産者の巡回指導や研修会の開催、補助事業の執行等を行っています。

仕事のやりがいや苦労は？

令和3年4月から普及業務を担当していますが、異動直後は特用林産の知識も乏しく苦労しました。しかし、新任普及員研修等の研修制度が充実していることに加え、先輩方から手厚くサポートがあったため、安心して新しい業務に取り組むことができたと思います。

研修会の内容や技術指導等について生産者の方に喜んでもらえたときはとてもうれしく、やりがいを感じます。

森林土木（振興局）

森林土木は、山地災害から県民の暮らしを守る「治山（ちさん）」、木材生産コスト低減に必要な路網「林道」に関する事業の計画、設計や工事監督業務を行います。

職員紹介

林業の仕事をしてみたい人へ

林業職は幅広い知識が必要ですが、上司や先輩方が優しく教えてくれますし、研修・マニュアルも充実しています。私も森林土木の分野は入庁後に勉強しました。森林・林業に関する多くの経験ができることは、林業職の魅力の１つだと思います。

先輩職員からの熱いメッセージ！

氏名：小野　茜
所属：中部振興局
　　農林基盤部
　　治山林道第一班
職名：　主　任
採用年：Ｈ２８(９年目)

ひとこと

大学で学んだ知識を活かし、ふるさとに貢献したいと思い、大分県の林業職を希望しました。

現場に行くことも多く、各地で美味しいお昼ご飯を食べることも楽しみの１つです。

福利厚生も手厚く、休暇も取りやすいので、とても働きやすい環境です。

治山事業説明

治山工事の現場監督用務

ある１日のスケジュール

8:30 登庁､メールチェック
9:00 協議書類の確認
10:00 治山工事の現場監督
12:00 昼休み
13:00 治山工事の設計書作成
16:00 治山工事の図面作成
17:15 明日の予定を確認して退庁

現在の仕事内容は？

治山事業の担当をしています。荒廃地の復旧や土砂流出の防止を目的とした治山ダムなどを計画しています。また、工事に向けて設計書・図面等を作成したり、工事監督用務を行っています。個人での作業もありますが、班全員で協力して行う業務も多いです。

仕事のやりがいや苦労は？

森林土木の業務は、専門知識も多く、日々勉強が必要ですが、その分やりがいも多いです。自分が携わった治山ダムが、機能を発揮している姿をみたときは、とても嬉しかったのを覚えています。

今までにない規模の災害が増えるなか、災害に強い森林づくりに携われていることにやりがいを感じています。

林業一般（県庁）

職員紹介

林業振興に向けた各種施策の企画立案・執行を行います。
振興局や研究機関と連携して、林政課題の解決を目指します。

先輩職員からの熱いメッセージ！

氏名：山下　悠世

所属：森との共生推進室
　　森づくり推進班

職名：　技　師

採用年：H30（７年目）

ひとこと

大学で学んだ知識を活かし、自分が生まれ育ったふるさとに貢献したいと思い、大分県の林業職を志望しました。

現場に行くことが多く、現地の住民や工事の責任者の方々とコミュニケーションを密にとっています。

福利厚生も手厚く、働きやすい環境です。

林業の仕事をしてみたい人へ

大分県の林業職は、森づくりの支援、災害防止のための治山ダム建設、生産量日本一の乾しいたけの普及など多くの分野の仕事があるので、その中から自分に合ったものを見つけ出すことが出来ると思います。
一緒に大分県で自分の
やりがいを見つけましょう！

県民の森内安友庭園現地調査にて

県営森林公園でのキャンプ

ある１日のスケジュール

8:30　出勤、メールチェック
9:00　県民の森管理事務所で協議
12:00　昼休み
13:00　森林林業教育の全国WEB会議に参加
15:30　来年度事業の計画書を作成
17:15　明日の予定を確認して退庁

現在の仕事内容は？

子ども達に森林のことを知ってもらうため森林林業教育を推進しています。

また、夏には多くの子ども達がキャンプに訪れる県営森林公園の管理・運営を行っています。

仕事のやりがいや苦労は？

企画したイベントや事業の成果物に対して、イベントの参加者や利用者からの反応をよりダイレクトに感じることが多い仕事です。そのため、良い反応を頂けたときの嬉しさはやはり格別ですね。

ニーズを的確に把握し、県民の方々に満足していただきたいという情熱を忘れないように日々精進しています。

林業研究

研究職は現場で課題となっている事例の調査・研究を行います。新品種や新技術の開発も行っています。林業研究部ときのこグループの２つの研究機関があります。

職員紹介

先輩職員からの熱いメッセージ！

氏名：加藤　小梅

所属：農林水産研究指導センター 林業研究部 森林チーム

職名：　研究員

採用年：R3（４年目）

ひとこと

大学では森林や林業を勉強し、何か大分県の自然環境に関わる仕事をしたいと思い、大分県の林業職に就職しました。

最初の配属で研究員となり、これまで研究に携わったことが無かったため不安に思うこともありましたが、現在では先輩方に助けてもらいながらしっかりと業務を進めることができています。

林業の仕事をしてみたい人へ

林業研究部は森林チームと木材チーム二つのチームでそれぞれ研究を行っています。研究内容は育種・育林、病虫害・獣害から木材資材に関わることなど多岐にわたります。大分県の林業技術の発展に興味のある方は選択されてみてはいかがでしょうか。

試験体測定中！！！

採穂作業中！！！

ある１日のスケジュール

8:30　登庁、メールチェック
9:00　スギ・ヒノキの枯死、発根に関する調査
11:00　試験区の温湿度データ回収
12:00　昼休み
13:00　試験データの整理
17:15　明日の予定を確認して退庁

現在の仕事内容は？

研究の中でも主に育種分野の担当をしています。業務内容は花粉の少ない品種を使ったスギ・ヒノキ苗の成長試験の設定＆調査、スギ花粉の着花状況調査、育種や苗木生産に係る研修の講師などを行っています。

また、林業研究部ではスギ穂を採取するための採穂台木など、試験に使用する植物を育生しています。それに伴いこれら植物の生育管理や環境整備も行っています。

仕事のやりがいや苦労は？

自身で試験の設定をしたり、専門的知識を習得したりすることは大変だと感じますが、その分、常に新しい知識に触れられたり、新しい技術の習得ができたりと最先端のものに触れられる機会が多いことがとても面白いと感じます。